

2019年8月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年4月12日

上場会社名 株式会社 エッチ・ケー・エス
 コード番号 7219 URL <http://www.hks-power.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水口 大輔
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務部長 (氏名) 赤池 龍記

TEL 0544-29-1111

四半期報告書提出予定日 2019年4月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年8月期第2四半期の連結業績(2018年9月1日～2019年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年8月期第2四半期	3,529	2.0	19	64.4	57	34.8	31	45.7
2018年8月期第2四半期	3,461	2.8	55	103.7	88	26.6	57	32.3

(注) 包括利益 2019年8月期第2四半期 7百万円 (92.4%) 2018年8月期第2四半期 97百万円 (43.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年8月期第2四半期	43.24	
2018年8月期第2四半期	79.38	

(注) 2018年3月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年8月期第2四半期	11,828	8,471	71.4
2018年8月期	11,475	8,550	74.2

(参考) 自己資本 2019年8月期第2四半期 8,442百万円 2018年8月期 8,514百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年8月期		0.00		60.00	60.00
2019年8月期		0.00			
2019年8月期(予想)				60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年8月期の連結業績予想(2018年9月1日～2019年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,522	2.8	140	14.4	167	24.6	110	9.8	152.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年8月期2Q	800,000 株	2018年8月期	800,000 株
期末自己株式数	2019年8月期2Q	92,395 株	2018年8月期	78,795 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年8月期2Q	718,800 株	2018年8月期2Q	721,221 株

(注)2018年3月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用、所得環境の改善が続くなかで、個人消費は持ち直しており、設備投資も増加傾向にあることから、景気は緩やかに回復しております。しかしながら、米中貿易摩擦問題の動向が世界経済に与える影響や、中国経済の減速、海外経済の動向と政策に関する不確実性、金融資本市場の変動の影響等により、景気の先行きは不透明な状況にあります。

このような中、当社グループが主とする自動車のアフターマーケット事業は、国内においてはターボ系および用品系商材が好調だったことにより、海外においてはアジア地域におけるオイル系商材等が伸長したことにより売上高は国内・海外ともに前年同期比で増加となりました。アフターマーケット以外では、メーカー受託の売上高が国内子会社である日生工業株式会社の好調により前年同期比で増加しましたが、ガソリンとガス燃料とを併用して走行することができるB i - F u e l車改造事業の売上高は前年同期比で減少となりました。また、I o T車載通信機の売上高は大口受託があった前年同期比で減少となりました。以上の結果、当第2四半期連結累計期間における連結売上高は3,529百万円(前年同期比2.0%増)となりました。

損益面では、売上高は前年対比で増加しましたが、主として人件費および減価償却費等の増加で販売費及び一般管理費が前年同期に比べ37百万円増加したこと等により営業利益は19百万円(前年同期比は64.4%減)、経常利益は57百万円(前年同期比34.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は31百万円(前年同期比45.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ353百万円増加し、11,828百万円となりました。このうち流動資産は、前連結会計年度末に比べ462百万円増加し、5,160百万円となりました。これは主に、現金及び預金が369百万円、たな卸資産が224百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ109百万円減少し、6,667百万円となりました。これは主に、減価償却等により有形固定資産が125百万円減少したこと等によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ432百万円増加し、3,356百万円となりました。このうち流動負債は、前連結会計年度末に比べ549百万円増加し、2,336百万円となりました。これは主に、短期借入金が300百万円、支払手形及び買掛金が161百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ116百万円減少し、1,019百万円となりました。これは主に長期借入金が130百万円減少したこと等によるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ79百万円減少し、8,471百万円となりました。これは主に、自己株式の取得額43百万円およびその他有価証券評価差額金が24百万円減少したこと等によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)残高は、前第2四半期連結会計期間末に比べ290百万円増加し、1,913百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は493百万円(前年同期は476百万円の取得)となりました。これは主にたな卸資産の増加による資金の減少額222百万円等がありましたが、減価償却費262百万円、仕入債務の増加額211百万円およびその他流動負債の増加額109百万円等の資金の増加要因があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は203百万円(前年同期は228百万円の使用)となりました。これは主に有形固定資産の取得額137百万円および投資有価証券の取得額58百万円等の支出要因があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は80百万円(前年同期は64百万円の使用)となりました。これは主に長期借入金の返済額130百万円等の支出要因を、短期借入金の増加による収入300百万円が上回ったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年10月15日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,544,146	1,913,547
受取手形及び売掛金	1,036,103	1,001,999
製品	1,186,686	1,320,798
仕掛品	209,679	226,346
原材料及び貯蔵品	490,278	563,964
その他	235,895	139,594
貸倒引当金	△5,102	△5,856
流動資産合計	4,697,687	5,160,395
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,061,349	2,019,326
機械装置及び運搬具(純額)	1,131,677	1,049,806
土地	2,042,997	2,046,405
リース資産(純額)	30,936	35,219
建設仮勘定	344,973	338,180
その他(純額)	116,529	114,191
有形固定資産合計	5,728,463	5,603,130
無形固定資産		
その他	185,427	164,591
無形固定資産合計	185,427	164,591
投資その他の資産		
投資有価証券	624,777	646,027
長期貸付金	14,772	15,147
その他	225,930	240,728
貸倒引当金	△1,879	△1,789
投資その他の資産合計	863,601	900,114
固定資産合計	6,777,492	6,667,836
資産合計	11,475,180	11,828,232

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	173,655	334,977
電子記録債務	470,747	483,747
短期借入金	544,836	844,836
リース債務	4,780	6,283
未払法人税等	81,051	37,138
賞与引当金	93,312	75,692
その他	419,383	554,173
流動負債合計	1,787,766	2,336,849
固定負債		
長期借入金	718,949	588,197
リース債務	28,287	31,534
役員退職慰労引当金	40,690	31,811
退職給付に係る負債	343,222	356,474
資産除去債務	4,620	4,655
その他	711	7,111
固定負債合計	1,136,480	1,019,784
負債合計	2,924,247	3,356,633
純資産の部		
株主資本		
資本金	878,750	878,750
資本剰余金	963,000	963,000
利益剰余金	6,991,288	6,979,098
自己株式	△306,967	△350,487
株主資本合計	8,526,071	8,470,361
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49,422	24,654
為替換算調整勘定	△60,790	△52,570
その他の包括利益累計額合計	△11,368	△27,915
非支配株主持分	36,230	29,152
純資産合計	8,550,933	8,471,598
負債純資産合計	11,475,180	11,828,232

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年9月1日 至2018年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年9月1日 至2019年2月28日)
売上高	3,461,288	3,529,609
売上原価	2,158,906	2,225,474
売上総利益	1,302,382	1,304,135
販売費及び一般管理費	1,246,431	1,284,223
営業利益	55,950	19,911
営業外収益		
受取利息	3,538	3,165
受取配当金	2,458	2,572
貸倒引当金戻入額	1,305	—
為替差益	15,401	10,067
その他	15,046	26,641
営業外収益合計	37,749	42,446
営業外費用		
支払利息	4,358	2,910
その他	538	1,569
営業外費用合計	4,897	4,479
経常利益	88,803	57,878
特別利益		
固定資産売却益	5,508	132
投資有価証券売却益	492	2
特別利益合計	6,000	135
特別損失		
固定資産除却損	1,529	373
特別損失合計	1,529	373
税金等調整前四半期純利益	93,274	57,640
法人税、住民税及び事業税	43,198	35,761
法人税等調整額	△4,187	△1,314
法人税等合計	39,011	34,447
四半期純利益	54,263	23,193
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,993	△7,888
親会社株主に帰属する四半期純利益	57,257	31,081

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年9月1日 至2018年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年9月1日 至2019年2月28日)
四半期純利益	54,263	23,193
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,966	△24,768
為替換算調整勘定	31,553	9,032
その他の包括利益合計	43,519	△15,735
四半期包括利益	97,783	7,457
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	98,670	14,534
非支配株主に係る四半期包括利益	△887	△7,077

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年9月1日 至2018年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年9月1日 至2019年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	93,274	57,640
減価償却費	244,906	262,432
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,305	711
賞与引当金の増減額(△は減少)	△17,362	△17,620
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,730	△8,879
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	15,620	13,252
受取利息及び受取配当金	△5,996	△5,737
支払利息	4,358	2,910
為替差損益(△は益)	1,138	2,896
有形固定資産除売却損益(△は益)	△3,979	240
投資有価証券売却損益(△は益)	△492	△2
売上債権の増減額(△は増加)	115,882	33,491
たな卸資産の増減額(△は増加)	△116,881	△222,418
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△5,309	78,215
仕入債務の増減額(△は減少)	176,712	211,076
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△42,177	109,999
未払消費税等の増減額(△は減少)	△23,510	30,738
その他	△1,405	139
小計	438,202	549,086
利息及び配当金の受取額	6,156	5,554
利息の支払額	△4,372	△2,894
法人税等の支払額	△20,224	△77,558
法人税等の還付額	56,250	19,164
営業活動によるキャッシュ・フロー	476,012	493,351
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	700,000	—
有形固定資産の取得による支出	△877,463	△137,237
有形固定資産の売却による収入	5,707	132
無形固定資産の取得による支出	△60,037	△10,168
投資有価証券の取得による支出	△1,466	△58,273
その他	4,558	2,150
投資活動によるキャッシュ・フロー	△228,700	△203,395
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	300,000
長期借入れによる収入	100,000	—
長期借入金の返済による支出	△119,682	△130,752
リース債務の返済による支出	△2,061	△2,640
自己株式の取得による支出	—	△43,520
配当金の支払額	△42,979	△42,903
財務活動によるキャッシュ・フロー	△64,722	80,183
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,492	△738
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	187,082	369,401
現金及び現金同等物の期首残高	1,436,293	1,544,146
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,623,375	1,913,547

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2017年9月1日 至 2018年2月28日)

当社グループの報告セグメントは、「自動車等の関連部品事業」のみであり、「その他の事業」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2018年9月1日 至 2019年2月28日)

当社グループの報告セグメントは、「自動車等の関連部品事業」のみであり、「その他の事業」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。